

# 令和4年度 美術科 第3学年 年間指導計画

学期	月	時数	学習内容	評価規準			ICTの活用
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的活動	
1学期	4月	1	オリエンテーション				
	4月 5月	4	透視図法、投影図法を知り、奥行きのある平面構成を描く。	各図法が物体や世界の見え方を考えて作られたものを知る。	平面構成をどのように描くか、自分なりに世界を想像する。	定規の使い方や丁寧に線を引くことなどが出来、色彩を奥行きに合わせて塗ることが出来ている。	
	6月	4	・日本の美術史から抜粋 ・墨による絵	奈良・京都に関係する文化遺産を確認する。 文化財を選択し、そのものを描くことが出来るようにする。	プリントと美術資料を使い時代の流れと文化財の関係を知る。		タブレット
	7月	2	ポスター	課題としたポスター題材を選び、完成系を想像する。	内容について発想し、構想を練る。	色彩の塗り方など確認して丁寧に仕上げる。	タブレット
2学期	9月 10月	8	石彫・篆刻	篆刻文字について確認し、自分の印鑑を作り上の部分を彫刻として作成する。	自分の氏名を篆刻文字に直すことで伝統文化について構想する。	鏡文字を石に写し彫っていく。篆刻刀やヤスリなどを使い削りだし石彫を経験する。	タブレット
	11月	2	美術鑑賞として西洋編を学習する。	西洋を中心とした美術文化も日本との影響があることを知ることは大切である。			タブレット
	11月 12月	2	模写	西洋絵画の中より気に入った作品を選択することが出来る。		模写の正しい作業を丁寧にやっている。	
3学期	1月 2月	6	模写	西洋絵画の中より気に入った作品を選択することが出来る。		色使いや、形など丁寧に模写することが出来る。	
	2月 3月	4	堆朱のキーホルダーを作りデザインをしてみる。	堆朱とは何かを知り、興味を持って取りかかることが出来る。	形をデザインしていくときに工夫することが出来る。	正しい手順に沿って完成させることが出来た。	タブレット

## 評価計画

### 【各観点ごとの評価方法】

評価資料	知識・技能	思考・判断・表現	主体的活動
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業観察</li> <li>・用具材料の準備</li> <li>・提出物</li> <li>・準備・後片付け</li> <li>・資料収集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業観察</li> <li>・完成作品</li> <li>・定期考査</li> <li>・アイデアスケッチ</li> <li>・制作計画</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・完成作品</li> <li>・制作過程</li> <li>・用具の使い方</li> <li>・完成予想図</li> </ul>